

2025年10月吉日

各位

公益財団法人 鉄道総合技術研究所
鉄道国際規格センター

企業マネジメントを担う方のための国際規格セミナーのお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より弊所の国際標準化活動に関しましてご理解並びにご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

このたび鉄道関連企業でマネジメントを担う方のための国際規格セミナーを昨年度に引き続き下記の要領で開催いたします。

1995年に発行されたWTO/TBT(※)協定の目的である国際貿易に不必要な障害をもたらすことのない国際規格等を基礎とした標準化活動に対し、日本としては2000年に国際規格調査検討会を立ち上げた後、2010年には鉄道総研に鉄道国際規格センターを設立して取り組んできました。

当初は、国際規格を作り上げる過程で、専門知識を有し国際会議では交渉力を発揮できる人材に活躍頂きながら、次世代の人材育成に注力してきました。その結果、国際会議で活躍するエキスパートは業界全体で延べ550名を数え、日本の意見が取り入れられた約170件のISO/IEC規格が誕生しました。日本の国際的なプレゼンスも向上して来ています。

他方、全国的な人口減少等の厳しい社会情勢に対処し、拡大する世界の鉄道市場の一層の確保の観点から、標準化をどのようにビジネスの拡大につなげていくかという課題に対し、今年度は5年先を見据えた『我が国の鉄道システムの国際競争力の更なる強化をはじめとした我が国の鉄道事業及び鉄道産業の持続的発展』を目的とした鉄道技術標準化ビジネスプランが鉄道技術標準化調査会で策定されました。

このビジネスプランの中の方向性のメニューとしての国際規格開発体制の強化と規格の活用促進に関しては、各団体組織内の体制とビジネスプロセスそのものに直結する課題であります。これらは標準化を活用したビジネス拡大戦略を立案できるスキルを有する人材の育成と共にそれらをビジネスプロセスに折り込んで機能させる組織が必要と考えられます。

本セミナーでは、鉄道以外の産業界でどのように標準化を活用しビジネスを拡大して行ったのかの事例を示すとともに、将来どの方向に舵を切っていくかを紹介するものであります。

企業マネジメントを担う方みなさんの視点にて、このセミナーから何かヒントを得て頂き、御社の中で今後の標準化活動とビジネス拡大につながる活動にお役に立てて頂ければと考えております。

※WTO：World Trade Organization 世界貿易機関

TBT：agreement on Technical Barriers to Trade 貿易の技術的障害に関する協定

敬具

企業マネジメントを担う方のための国際規格セミナー

～ ビジネス拡大のための戦略的標準化プロセス(ルール形成・バリューチェーン)と規格の活用 ～
令和6年度 経済産業省 標準化事業表彰受賞者による講演

1. 日 時 2025年12月15日(月) 14:00～15:40

2. 場 所 Web (鉄道総研千代田会議室よりZoomウェビナー中継)

3. 内 容

○ セミナー開催にあたって 山崎 輝 (鉄道総研) (5分) 14:00-14:05

○ 標準は未来への投資 — ルール形成が市場を創る "ガラパゴス化を超えて、世界で戦うために"

兵頭 啓一郎(Kei's Company 代表 元 IEC TC 110 国際副幹事) (40分) 14:05-14:45

[要旨]

標準化はしばしば「コスト」として捉えられがちである、しかし 実際には新たな市場を開拓し、持続的な競争力を生み出すための「未来への投資」になりえる。本講演では、ガラパゴス化の例、標準化とサービス化を通じて収益モデルを変革した成功例、さらに標準活用の事例を紹介する。こうした事例を通じて、標準が「技術の補助」ではなく「経営のツール」として機能することを示し、マネジメント層が標準化にどうリーダーシップを発揮できるかを考察する。

○ 人と機械の「協調安全 Safety 2.0」の社会実装と国際標準化に向けたホリスティックアプローチ

梶屋 俊幸(日本認証株式会社 顧問 一般社団法人セーフティグローバル推進機構 理事)

(40分) 14:50-15:30

[要旨]

日本認証株式会社 (JC) は、今までにセーフティアセッサと呼ばれる要員力量認証制度 (CoPC) の JIS B9971 化と実運営を通して国内企業内安全性向上と国際標準化に寄与してきた。また、世相の労働環境変化に即応するために、次世代テーマである人と機械の「協調安全」に関して、(一社)セーフティグローバル推進機構 (IGSAP) と共に、日本から規格面・認証制度面の国際標準化を提案し推進している。

本項では国際標準化に向けたこれら取組みの概要に加えて協調安全の社会実装実践のためのホリスティックアプローチの一端を紹介することにより、関心事業者へのヒントを考察する。

○ セミナー終了にあたって 北川 敏樹 (鉄道総研) (5分) 15:35-15:40

4.お申し込み先:

下記の Forms にアクセスし、必要事項を入力の上お申し込みよろしくお願ひ申し上げます。

<https://forms.office.com/r/sknhMhUg0i?origin=lprLink>

鉄道総研 鉄道国際規格センター 担当(山本、水口、大園) E-mail: iecjnc@rtri.or.jp Tel: 042-573-7234

お申込み期限は、2025年11月28日(金)とさせていただきます。

※お申込みいただいた方には、後日、聴講用 URL をお送りします。

5. お知らせ

資料 (動画含む) は鉄道国際規格センターホームページ (会員限定メニュー) に格納いたします。

関連団体の紹介等でご参加される皆さまにおかれましては、この契機に会員加入のご検討お願ひ致します。

会員限定の2025年度 第2回国際規格セミナー (2026年1月29日) の募集を近日開始予定です。

以上